

平成23年9月 第11回教育委員会 議事録

開催日時 平成23年9月22日(水)
 午後 1時30分～午後 4 時56分
 開催場所 天萬庁舎 3階 会議室
 出席委員 矢吹委員長、毎川委員、野口委員、細田委員、永江教育長
 説明員 中前教育次長兼人権・社会教育課長、野口総務・学校教育課長
 書記 角田 南部町立図書館長

	【開会 午後 1時 30分】
	【1. 互礼・開会】
	【2. あいさつ】
委員長	開会挨拶
	【3. 会期の決定】
委員長	会期を午後 4時 30分までとする。
	【4. 非公開案件の決定】
委員長	非公開案件の決定。
	6. 専決、8. 報告Ⅱ
	【5. 報告Ⅰ】
教育次長	1)教育長月例報告
	伯耆町議会視察、両中学校体育祭、定例議会、社会教育・人権教育合同研修会
	～質疑なし～
教育次長	2)9月定例議会一般質問について
	別添資料(P1)のとおり
教育長	補足 細田議員、ガンに係わる健康教育へのとりくみについて、現在実施している中で
	取組むことができると回答。
教育次長	3)9月校長会の概要について
	別添資料(P2～6)のとおり
	2ページ、300万は3千万の誤記。
委員長	このようにこまめに教育委員会が校長会にアドバイスをする町村はないのではないか。
委員	教育委員も、取り組まなければならないテーマをなげかけられている。(不登校)
教育次長	4)会見第二小学校体育館改築工事の進捗状況について
	9月21日実施の入札にて落札した業者
	建築・・・TMS

	電気・・・ホクシン
	機械・・・会見設備
	10月早々に工事着手、2月29日の完成を目標にすすめる。
	体育館解体については、地域の人の思いもあるのでは？
	手嶋校長に体育館とのお別れの会について話をしている。
教育次長	5)教育委員会関係工事等の発注状況について
	別添資料(P7～8)のとおり
	補足 南部中学校防球ネット・・・会見設備
	南部町立図書館(交付金事業)備品整備・・・衣笠商会米子支店
委員	記載されていない工事の一覧を。
教育次長	6)平成22年度決算に係わる監査意見について
	別添資料(P9～22)のとおり
	教育委員会の監査は7月19日と20日に実施。
	一般会計決算について承認された。今後の検討事項について資料14ページにもあるように
	児童館と町民生活課との事業の調整について意見があった。
委員長	多額の予算執行をされるなかで、監査の指摘がないのは良かった。
教育次長	7)平成22年度南部町立図書館年報について
	別冊資料あり
教育委員	返却されない本の状況はどうか。また、本の破損等についてはどうか。
館長	定期的に督促をしている。故意に行われている破損、汚損等については、あまりないと認識
	している。
教育長	督促はどれくらいまで続けるのか。
館長	何回も督促する。ただ、「返却した」と言われるものは、不明本扱いにせざるを得ないものも
	ある。
委員長	新聞、雑誌の廃棄はどのようになっているか。
館長	新聞は日本海新聞は5年、それ以外は1年保存。保存期間が終われば廃棄する。
	雑誌は1年保存。保存期間が終わった雑誌は、春のさくらまつりと秋の読書まつりで
	古本市に出す。
教育長	年報は何部作るのか。残るものについては、もう少し良い状態のものを作成し保存して
	ほしい。
教育次長	8)南部町の行政事務から暴力団等を排除することについて
	別添資料(P23～27)のとおり
教育次長	9)みんなで考える！第4回南部町教育のつどいについて
	日時:10月22日(土)午後1時30分
	場所:天萬庁舎 多目的ホール
	内容:講演会ほか(講師 山田晋さん)
	あわせて教育月間チラシについて。

委員長	教育のつどいの出席率(教員の)がはかばかしくない。休日のため、教員の自由意思にまかせている。ただ地域の子どもたちの話をする場に教員がいないのはどうか。教員の出席率を上げるために何とか対応ができないだろうか。対策は？
教育次長	それについては、4ページ、協議Ⅱの議案④で協議予定。
	【6. 専決処分】 非公開
	【7. 議事Ⅰ】
教育次長	議案第34号「社会教育主事の任命」について 別添資料(P33)により説明
教育長	事務手続き不備のため、新井室長の任命が遅くなった。
委員長	今後、社会教育主事を多く配置していくために、どのような対策を考えているか。
教育長	県内での社会教育主事講習受講が可能である。専門性を高めるためにも計画的に受講させたい。もう一方で、誰を派遣させるべきかを見極めていきたい。
委員長	承認いただけるか。 ～承認～
	【8. 報告Ⅱ】 非公開
	【9. 議事Ⅱ】
委員長	【議事Ⅱ】 なし
教育次長	区域外就学の終了について補足 別添資料(P30)
	【10. 協議Ⅰ】
	1) 委員提案(報告)
委員	「各学校計画訪問について(その3)」 別添資料(P39)により報告 参加型の計画訪問で良かった。大型液晶モニターが活用されていない。対策を。 地域の方にも、このような使い方ができると見せて欲しい。
委員	液晶モニターのことで、ある方から意見を言われた。うまく活用して欲しい。
委員長	意見をぜひ学校へ伝えて活用して欲しい。
課長	履物とメモのことを学校へ伝えたい。 大型液晶モニターは、法勝寺中学校の英語の先生が一番よく使われているようだ。 大型液晶モニターの活用についても継続して伝えていきたい。
教育長	来年6月の一斉公開に向けて、大型液晶モニターの活用について指示をしていきたい。
委員	「平成23年度市町村教育委員会研修会」 別添資料(P40～41)により報告 家庭教育がどこかにおいていかれている感がある。学校から家庭、保護者に訴える

	ところが少ないように感じていた。連携がうまくとれていないのでは。
	学校と家庭が協力していかないといけないのではないか。
教育長	法勝寺中学校と南部中学校の宿題の量の差があるのはどこに理由があるのか。
	どのようにして学校に気付かせるのか。適正な量にするには。
課長	宿題の質と量が教員まかせになっている。ここをきちんとしたシステムにする。
	夏休みだけではなく、普段はどうなのか。根本的な部分をきちんとしなかなければいけない。
	小学校、中学校の宿題の量はイコール教員もできる量でなければならない。
委員	一度宿題を出す先生が寄って、校長にもみてもらうようなシステムがつかれないか。
	これは、学校経営として考えなければいけないのではないか。
教育長	問題を解く時間の量で考えられないか。
委員	大事な点が、家庭、保護者に伝わっていない。
課長	一人一人の子どもの家庭の背景を考えて出されていない。
	保護者に対してこの宿題は何なのか、説明できることと大切なポイントを伝えること。
	2)事務局提案
教育次長	①南部町行財政運営審議会委員の推薦について
	別添資料(P42)のとおり
委員長	野口委員さんに引き続きお願いしたい。
教育次長	②西部地区町村教育委員会連絡協議会秋季研修会(第1回)について
	別添資料(P43~46)のとおり
	3部構成の研修会について説明
教育長	今までにない形の研修会。意見発表の2名のうち、1名は南部町でお願いしたい。
	もう1名は伯耆町へ依頼中。選手宣誓は日南町福田委員で了解済。
	日吉津村、日南町、伯耆町からは参加の返事あり。
教育次長	③平成23年度市町村教育委員会研究協議会(西日本ブロック)について
	別添資料(P47~50)のとおり
委員長	日程的にどうか。
委員	毎回内容的には良い研修会だが、今回はあまりに遠方であることと、日程的に無理があるのでは。
委員長	今回は参加を見送る。資料だけでも取り寄せて欲しい。
課長	④町内小中学校の諸課題とその対応方針について
	当日配布資料により説明
教育長	今まで、学校の主体性を大切にしてやってきたが、教育を変えていくには、指示、命令も交えためりはりのあるもので、やっていかないといけないのではないかと感じている。
課長	(1)学校行事について(平成23年度)
	今後の方針について案①から③を持っている。教育委員会として、案②か③で話し合っていきたいと考えている。

	(2)教育の日(ふるさとウォーク)について
	案①を主に話し合っていきたい。
	(3)教育委員会主催事業について
	休日なので強制できない。(教員へ)
	負担をかけたくない、でも資質を上げたいという2つの思いがある。
	2年で全職員参加という案を進めたい。PTAにも各校10人の動員を。
	教員50人、PTA50人、一般50人、計150人を目標に進めていきたい。
教育長	教育委員の強い意向だと進めていきたい。
	運動会のこと、テレビのことなども含めて意思統一していきたい。
委員	(1)学校行事について、案②か③が良い。できれば案③が良い。
	意見として1つ、給食の開始と終了についても組み入れてもらいたい。
委員	(1)学校行事について、案①で押して欲しい。合併して7年、小中一貫もめざしているの。
委員	(1)学校行事について、できれば案①で押して欲しい。
委員長	(1)については、目標は案①で押して欲しい。あわせて給食もそろえるよう努力して欲しい。
委員	(2)教育の日(ふるさとウォーク)について、5割くらいの教員は苦言を呈しておられるが、やはり案①ですすめて欲しい。
委員	(2)教育の日(ふるさとウォーク)について、案①で、町民の参加ができるように。
	天候に左右されるので、代案も。
委員	(2)教育の日(ふるさとウォーク)について、案①で。
委員長	(2)教育の日(ふるさとウォーク)については、案①で。
委員	(3)教育委員会主催事業について、スパンが長いと進まない。
	町P連に働きかけて進めて欲しい。
委員	(3)教育委員会主催事業について、案①で。教職員に向けて、地域と一緒に進めて
	いけないといけないことの説明をして欲しい。
	PTAにも家庭教育も大切だと説明して欲しい。
委員	割り当てがあるから参加するのではなく、意識付けが大切。
委員	家庭教育を推進することは、イコール親育。案①を強く進めたい。
委員長	同じ意見である。
委員長	その他のことで、ぜひということがあれば。
教育長	運動会のこと、小学校は春、中学校は秋ということで進めていきたい。あわせて、
	同一の日にしてはどうかと校長会で話をした。
	修学旅行のこと、両方の中学生を行かせるということを考えれば、どうしても沖縄でないと
	いけないのか—という論から始めてもいいのでは。
	職場体験のこと、今年は日数も違っていった。
委員長	終了時刻を過ぎたが、引き続き討議する。
委員長	運動会の統一についてはどうか。
委員	賛成。
委員	賛成。
委員長	小学校、中学校で統一、おもしろい。

委員長	修学旅行のことはどうか。
委員	広島県内に民泊できるところがある。
	何のための修学旅行かをもう一度考えることから。
教育長	時代のなかで、修学旅行も変わってきている。子どもたちに必要な力は何かということをもう一度考えてみてはどうか。
委員長	新しいスタイルの修学旅行、本質をもう一度考えることから。
委員長	職場体験についてはどうか。
委員	残念ながら、子どもたちが将来つきたい職業としての体験になっていないのではないかと。一度職場体験をやめて、ボランティア体験はどうか。ぜひ、して欲しい。
委員	子どもたちの希望する職場が毎年偏る。希望のところではない子どもたちもいる。どのくらいの子どもたちが行って良かったと感じているのか。
委員	これからの1つの大きな課題としてボランティア体験はいいのではないかと。
教育長	ボランティア体験の必要性については、論議をしていけばいい。
	職場体験がなくてもいいのか。職場体験に格差がある。
	働く大人の姿を見ていることが勉強になっているところもある。どのように仕分けてやるのか、もう一度見直していったらどうか。
委員	職場体験をしたい子どもは希望を出す。夏休み期間中。
	町内に限ったらだめ。希望する職場へはバスに乗ってでも行かせるべき。
委員長	職場体験についてもっと検討していく。ボランティア体験についても検討していく。
教育次長	⑤その他
	お知らせ。35人学級。
	中学校は見送り。
	【11. 協議Ⅱ】
	なし。
	【12. 今後の主な予定】
	～会議案資料P5により確認～
委員長	10月15日記念式典への教育委員の参加は必要か。
	【13. 次回教育委員会の開催日について】
	1)10月(第12回)定例教育委員会の開催について
	日時 10月 24日(月) 午後 1 時 30 分～
	会場 南部町役場天萬庁舎 3階
	【14. 互礼・閉会】午後 4 時 56 分
	本議事録は、会議の内容と相違ないことを認め、署名します。
	平成 年 月 日
	議事録署名委員